

2018年10月5日

「むさしの地域創生推進ファンド」の投資について

武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）とグループ会社の株式会社ぶぎんキャピタルが共同で地域創生や地域活性化の取組みを支援するために設立した「むさしの地域創生推進ファンド」（運営会社：株式会社ぶぎんキャピタル）の投資先として、株式会社ひびき（代表取締役 日疋 好春）への投資を実施いたしましたので、お知らせします。

当行は、今後も地元金融機関として地域の企業を支援するため、お客さまの多様なニーズにお応えしてまいります。

1. 投資先概要

会社名	株式会社ひびき
代表者	代表取締役社長 日疋 好春
業種	食品製造及び飲食店の経営
住所	川越市霞ヶ関北2-3-2
TEL	049-237-1000
資本金	100,000,000円
事業内容	埼玉県東松山名物のみそだれやきとりや彩の国黒豚やきトン・みそ漬け、秘伝のみそだれの加工・製造とこれらを提供する飲食店の経営を行っています。また、串焼き製造装置とトレーサビリティ（生産履歴の追跡）の特許を有しており、独自のビジネスモデルの構築を図っています。

2. 投資金額等

投資日	2018年9月28日
投資金額	50,000,000円
資金使途	設備資金
投資受入の目的	当社飲食店ブランド「ひびき庵」「ひびき庵別館」等の出店のため

3. ファンドの概要

名称	むさしの地域創生推進ファンド投資事業有限責任組合
設立日	2015年8月3日
設定期間	約10年（2015年8月～2024年12月）
ファンド総額	5億円
投資対象先	・地域創生や地域活性化につながる事業に取り組む企業 ・成長分野（「医療・福祉」、「環境」、「農業」、「観光（インバウンド）」、「先端産業」等）を担う企業
投資形態	株式による出資
出資者、出資割合	武蔵野銀行（有限責任組合員）：495百万円（99%） ぶぎんキャピタル（無限責任組合員）：5百万円（1%）
ファンド運営会社	株式会社ぶぎんキャピタル 取締役社長 渡邊 稔 （当行グループ会社、グループ出資47%）

以上

報道機関からのお問合せ先

- ・ファンドに関すること
ソリューション営業部 創業・新事業支援チーム 関 (TEL 048-641-6111)
- ・投資に関すること
株式会社ぶぎんキャピタル 営業部 吉田 (TEL 048-657-0931)